

社会教育主事とは、都道府県・市町村の教育委員会の事務局に置かれる専門的職員で社会教育を行う者に対する専門的・技術的な助言・指導に当たる役割を担います。また、社会教育主事補は、社会教育主事の職務を補助する役割を担います。

### 資格を取得するには

社会教育法第9条の4の3に以下のとおり規定されています。

大学に2年以上在学して62単位以上を修得し、かつ、大学において文部科学省令で定める社会教育に関する科目の単位を修得した者で、以下のイからハまでに掲げる期間を通算した期間が1年以上になるもの。

- イ. 社会教育主事補の職にあった期間
- ロ. 官公署又は社会教育関係団体における社会教育に関係のある職で文部科学大臣の指定するものがあった期間
- ハ. 官公署又は社会教育関係団体が実施する社会教育に関係のある事業における業務であって、社会教育主事として必要な知識又は習得に資するものとして文部科学大臣が指定するものに従事した期間（イ又はロに掲げる期間に該当する期間を除く）

本学は、社会教育主事課程を現代社会学部に設置しています。

資格取得のためには、社会教育主事課程の履修申し込みを行い、上記規定に基づき、資格に必要な所定科目の単位を履修・修得することで、卒業時に社会教育主事となりうる資格（任用資格）が得られます。

社会教育主事になるためには、社会教育主事になりうる資格を有している者が、都道府県・市町村教育委員会から《社会教育主事》として発令されることが必要です。

### 社会教育主事課程の履修申し込みについて

社会教育主事の任用資格を得るためには社会教育主事課程の履修申し込みが必要です。以下のとおり申し込み手続きをして下さい。

1. 社会教育主事課程の履修申込は3年生で行います。履修申込方法についての詳細は、新学期スタート直前に実施される新3年生対象の資格（社会教育主事）説明会で説明します。
2. 社会教育主事課程の履修申込は、所定書類の提出と社会教育主事課程履修費の納入（10,000円）をしなければなりません。また、課程の科目履修が認められた後は、社会教育主事課程履修費の返還は一切できません。
3. 3年生で社会教育主事課程の履修申込をした学生は、**4年生の春学期（4月）に社会教育主事課程履修継続手続申請書を提出**しなければなりません。教務課窓口で申請書を受け取り必ず手続きを行って下さい。

### 科目の履修方法・注意について

社会教育主事課程履修申込後の3年生から、社会教育主事課程科目が履修・修得できます。

1. 社会教育主事課程は、現代社会学部で開講しています。従って他学部生が履修する場合は地理的条件、所属学部・学科の時間割との関係で受講が制約されることがあります。
2. 社会教育主事課程資格科目一覧表に定める科目（本学開講の授業科目）を履修・修得し、要件を満たさなければなりません。
3. 社会教育主事課程科目以外にも、資格に必要な科目があります。社会教育主事課程資格科目一覧表を確認し、資格に必要な科目を1年生から積極的、計画的に履修・修得して下さい。

#### 《注意》

他資格（教職・司書・社会福祉士・学芸員など）を同時に取得希望する学生は、時間割の都合で資格に必要な科目を受講できない場合、資格取得ができなくなることがあります。ご了承下さい。

### 社会教育主事資格単位修得証明書の発行について

社会教育主事課程の履修者で、所定科目の単位を履修・修得し要件を満たした学生には、卒業時に社会教育主事資格 単位修得証明書を発行します。また、同資格単位修得見込証明書等が必要な場合は、証明書発行窓口で相談して下さい。

社会教育主事課程資格科目一覧表

社会教育法に定める科目		本学開講科目	単位	開講学年	要件	科目を設置している学部等
必修	生涯学習概論	社会教育論Ⅰ	2	2年	修得	現代社会学部
		社会教育論Ⅱ	2	2年	修得	
	社会教育計画	社会教育計画論	4	3年	修得	
選択	社会教育課題研究	社会教育課題研究	4	3年	いずれか1科目修得	社会教育主事課程
	社会教育演習 社会教育実習	レクリエーション指導演習	4	2年		体育学部
必修	社会教育特講Ⅰ	現代社会概説	2	1年	この中で4単位修得	現代社会学部
		地域社会論	2	2年		
		現代家族論	2	2年		
		教育社会学Ⅰ	2	2年		
		教育社会学Ⅱ	2	3年		
		環境社会学	2	2年		
		市民活動各論Ⅰ	4	2年		
		市民活動各論Ⅱ	4	2年		
		体育・スポーツ社会学	2	4年		
	社会教育特講Ⅱ	※博物館概論	2	3年	この中で4単位修得	現代社会学部
		※博物館学各論Ⅰ	2	3年		
		※博物館学各論Ⅱ	2	3年		
		※図書館概論	2	1年		
		※図書館サービス論	2	1年		
		社会教育実践論	2	3年		
		社会教育制度論	2	3年		
		生涯スポーツ論	2	2年		
	社会教育特講Ⅲ	マスコミ論	2	2年	この中で4単位修得	現代社会学部
		現代社会と福祉Ⅰ	2	1年		
		現代社会と福祉Ⅱ	2	2年		
		人間形成論Ⅰ	2	1年		
		人間形成論Ⅱ	2	2年		
		発達心理学	2	2年		
		臨床心理学	2	1年		
		コミュニティ心理学	2	3年		
		社会心理学Ⅰ	2	1年		
		教育学A	2	1～4年		
教育学B		2	1～4年			
健康教育学		2	2年			
レクリエーション論	2	1年	体育学部			

※印は学芸員課程・司書課程履修者に限ります。

■は体育学部のみ履修可能です。

## 再試験

再試験については以下のとおりです。

対象学年	4年生
対象科目	全学共通科目・体育学部固有科目のみ（社会教育主事・学芸員・司書課程科目、現代社会学部の学部固有科目は再試験を実施しません）。 科目により実施しないことがあります。
受験制限単位	再試験受験制限単位については、全学共通科目・学部固有科目の再試験を参照して下さい。春学期・秋学期併せて各学部によって制限された単位を超えて受験することはできません。再試験の受験・不受験にかかわらず、申し込みをした時点で制限単位に含まれます。